「国土交通省／スマートウェルネス住宅等推進事業」

# “住まい改善から健康長寿の実現”を考えるセミナー

## ～日本一冬季の循環器疾患死亡率が低い北海道だからできる健康長寿の実現～

**日時/2015 年9月2日(水)/13:30～16:30**

**場所/カルチャープラザEKI**
夕張郡栗山町中央2丁目1番地(JR栗山駅直結)

**来場無料**

主催:健康・省エネ住宅推進北海道協議会
後援:栗山町、栗山町社会福祉協議会

■基調講演■

**講演①羽山広文教授**
北海道大学大学院工学研究院教授

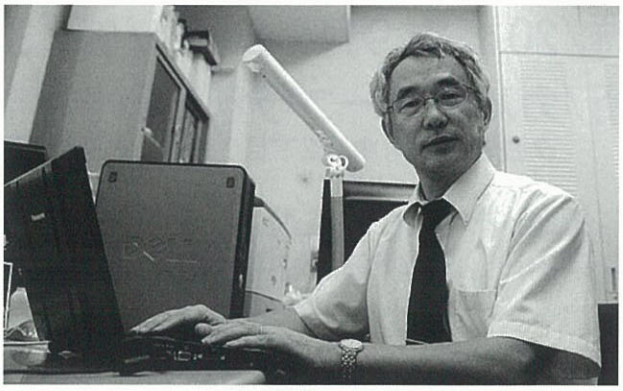
**講演②星旦二名誉教授**
首都大学東京名誉教授・客員教授
放送大学客員教授

## 当セミナーは、大学教授の先生方から老後を元気に過ごすためのお話です。

誰もが“家族や親戚そして介護者の世話を受けずに、最後まで生き生きとした老後を送りたい”と思っています。「健康寿命」という言葉をよく聞きます。健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことです。厚生労働省の資料に、平均寿命から健康寿命を引くと、男性は約9年、女性は約 12 年との報告があります。生き生き老後の思いと現実とのギャップが生じています。

本セミナーは、ピンピンコロリ(PPK)の名付け親である星旦二先生(元厚生労働省大臣官房)と、断熱住宅と健康との関りを研究されている羽山広文先生(北海道大学大学院工学研究院)をお招きしてお話しを聞き、道民の皆さんと一緒に“住まい改善から健康長寿の実現”を考えます。

## 講演者ご紹介



ホシ　タンジ
### 星　旦二

首都大学東京名誉教授・客員教授

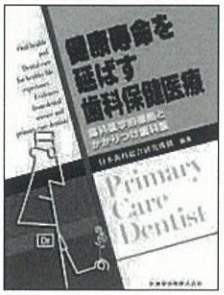
●略歴
福島県出生(1950)
福島県立会津工業高校建築科中退(1967)
福島県立医科大学卒業(1978)
東京大学医学博士(1987)
英国ロンドン大学留学(1997)

●非常勤講師　福島県立医科大学、聖路加看護大学、
東京医科歯科大学、大阪大学医学部

●職歴　竹田総合病院臨床研修、東京都衛生局、葛飾北保健所、
厚生省国立公衆衛生院、厚生省大臣官房

●委員　東京都衛生局老人保健事業調査委員会委員長、
厚生省健康日本 21 計画策定委員会委員

●近著　公衆衛生、医学書院 2013、高等学校保健体育(大修館)



ハヤマ　ヒロフミ
### 羽山　広文

北海道大学大学院
工学研究院工学部教授

●略歴
北海道大学大学院工学研究科建築工学専攻修士課程修了(1980.3)
日本電信電話公社武蔵野電気通信研究所(1980.4)
日本電信電話㈱建築部建築技術開発室(1985.4)
㈱エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ研究開発部(1992.12)
北海道大学大学院工学研究科都市環境工学専攻助教授(1998.4)
北海道大学大学院工学研究院空間性能システム部門教授(2010.4)

●委員
日本建築学会　環境工学委員会　委員長(2015.4 現在)

●受賞
日本建築学会 2014 年日本建築学会賞(論文)(2014.4)

●書籍・出版物
健康に暮らすための住まいと住まい方　エビデンス集
見る・使う・学ぶ　環境建築